

## 不適合の管理状況(2019年12月後半審議分)

2019年12月16日～2019年12月31日 の間に、不適合判定検討会にて審議し、不適合と判定したもの。  
なお、不適合事象は重要度に応じて「A～Cのグレード分け」を行い、管理の程度を定めている。

【Aグレード】 0 件

対象となる事象は、ありませんでした。

【Bグレード】 0 件

対象となる事象は、ありませんでした。

【Cグレード】 29 件

No	審議日	号機	プラント 状態	不適合事象・処置計画
1	12月16日	2号機	施設 定期検査中	通信用蓄電池の点検において、蓄電池用の充電器の出力電圧が低下し、蓄電池の充電電圧が低下していることを確認した。 当該充電器を取替える。
2	12月16日	2号機	施設 定期検査中	残留熱除去設備の運転において、残留熱除去ポンプの入口弁のシート部からわずかな水の漏えいがあることを確認した。 当該弁を点検する。 (残留熱除去設備:原子炉が停止した後に燃料から発生する熱を除去・冷却する設備) (残留熱除去ポンプ:原子炉が停止した後に燃料から発生する熱を除去・冷却するポンプ)
3	12月17日	共通	—	運転中の2号機残留熱除去設備において、系統中の弁の全開状態を確認するためわずかに閉操作をしたところ残留熱除去ポンプの運転条件が外れ自動停止したことを確認した。 現場の異常の有無を確認し、当該ポンプを再起動する。
4	12月17日	共通	—	3号機原子炉建物3階の巡視において、不燃(難燃)シートで覆われていない可燃性物品があることを確認した。また、仮置き表示がないことを確認した。 当該物品を片付ける。
5	12月18日	1号機	廃止措置中	原子炉補機海水設備において、ストレーナ水抜き弁のシート部からわずかな海水の漏えいがあることを確認した。 当該弁を取替える。 (原子炉補機海水設備:原子炉関係のポンプ、電動機等の機器へ供給している冷却水を冷やす熱交換器へ海水を供給する設備) (ストレーナ:ゴミを除去する機器)
6	12月18日	共通	—	3号機所内ボイラーの点検において、給水ポンプを起動したところ異常を知らせる警報が発報し、予備機が自動起動したことを確認した。また、予備機が起動しても警報が復帰しないことを確認した。 当該所内ボイラーの給水系統を確認する。 (所内ボイラー:空調の暖房用機器および発電所の起動・停止時に蒸気を使用する機器等へ蒸気を供給する装置)

No	審議日	号機	プラント 状態	不適合事象・処置計画
7	12月19日	3号機	建設中	<p>純水移送系統の系統構成作業において、流量計の入口弁が開状態のまま固着していることを確認した。</p> <p>当該弁を取替える。</p> <p>(純水移送系統: 1, 2号機の純水装置で製造した純水を3号機に移送する系統) (純水装置: 発電所の運転に必要な浄化した水を作る装置)</p>
8	12月19日	共通	—	<p>業務委託の委託期間変更において、受託者から期間変更を反映した業務計画書を受領していないことを確認した。</p> <p>当該業務計画書の提出を依頼する。</p>
9	12月19日	1号機	廃止措置中	<p>原子炉補機海水設備において、中央制御室の圧力計の指示値が低いことを確認した。</p> <p>当該圧力計を点検する。</p>
10	12月19日	2号機	施設 定期検査中	<p>運転中の原子炉浄化設備において、系統流量の異常を知らせる警報が発報し、すぐに復帰したことを確認した。また、同じ系統の別の流量計の指示もふらつきがあることを確認した。</p> <p>当該流量計を点検する。</p> <p>(原子炉浄化設備: 原子炉内を循環する冷却水から不純物を取り除き、水質を管理するための設備)</p>
11	12月20日	1号機	廃止措置中	<p>液体廃棄物処理設備の排水モニタ記録計において、指示値が一定で変動しないことを確認した。また、当該記録計を再起動したところ、異音が発生し、指示値がオーバースケールしたことを確認した。</p> <p>当該記録計を点検する。</p> <p>(液体廃棄物処理設備: 発電所建物内で発生する廃液を処理する設備) (排水モニタ: 系外放出する排水の放射線レベルを連続監視する装置) (系外放出: 管理区域内の洗濯排水等をフィルタ等でろ過・脱塩蒸発濃縮処理し安全を確認し放水口から放出すること)</p>
12	12月20日	共通	—	<p>雑固体廃棄物焼却設備の排ガスブロワの点検において、軸受に傷があることを確認した。</p> <p>当該軸受を取替える。</p> <p>(雑固体廃棄物焼却設備: 可燃性の廃棄物を焼却する設備) (排ガスブロワ: 燃焼ガスを排出するための機器)</p>
13	12月20日	共通	—	<p>サイトバンカ建物空調設備の点検において、排風用電動機の軸受ブラケット内部が摩耗していることを確認した。</p> <p>当該電動機の軸受ブラケットを補修する。</p> <p>(サイトバンカ建物: 使用済のチャンネルボックスや制御棒等の放射性固体廃棄物を貯蔵・保管するための建物)</p>

No	審議日	号機	プラント 状態	不適合事象・処置計画
14	12月20日	共通	—	2号機原子炉建物3階の巡視において、消火器が入っていない消火器スタンドが置かれていることを確認した。 当該消火器スタンドを片付ける。
15	12月23日	3号機	建設中	純水連絡ポンプにおいて、凍結防止ヒーターの異常を知らせる警報が発報し、ブレーカーが自動的に切れたことを確認した。 当該ヒーターのケーブルを取替える。
16	12月23日	共通	—	1号機原子炉建物5階の巡視において、保管している物品の養生が不燃(難燃)シートでないことを確認した。 当該物品を不燃(難燃)シートで適切に養生する。
17	12月23日	3号機	建設中	サービス建物の作業用配電盤において、異常を知らせる警報が発報したことを確認した。 現地を確認し、当該警報を復帰する。 (サービス建物:3号機の洗濯設備やチェックポイントを設置している建物)
18	12月23日	共通	—	2号機タービン建物3階の巡視において、保管中のドラム缶に仮置きが表示がないことを確認した。 当該物品に表示を取付ける。
19	12月24日	共通	—	サービス建物空調制御盤の点検において、制御盤の電源装置の出力電圧調整のため調整つまみを操作したところ、出力電圧が遮断され、サービス建物の空調設備が停止したことを確認した。 当該電源装置を点検する。
20	12月24日	2号機	施設 定期検査中	2号機中央制御室において、送電系統の系統安定化装置の不良を知らせるランプが点灯したことを確認した。 当該装置を点検する。 (系統安定化装置:送電系統の事故時に、発電所が広範囲の停電などの影響を受け安定運転ができない場合に系統から切り離す装置)
21	12月24日	共通	—	配管ダクト内の配管点検において、再生薬品設備の配管外面に軽微な腐食があることを確認した。 当該配管を補修する。 (再生薬品設備:廃液や原子炉水を浄化するのに使用した樹脂を再生するための薬品(硫酸および苛性ソーダ)を供給する設備)
22	12月25日	共通	—	2017年度の「技術教育等実施計画・実績表」において、第4四半期分の教育実績の未反映があることを確認した。 当該記録を修正する。

No	審議日	号機	プラント 状態	不適合事象・処置計画
23	12月25日	共通	—	サーベイメーターの点検において、電離箱式サーベイメーターが故障していることを確認した。 当該サーベイメーターを補修する。 (サーベイメーター:持ち運び可能な放射線量を測定する機器) (電離箱式サーベイメーター:放射線測定機器の一種であり、内部に充填されたガスが放射線により電離することを利用して線量の測定を行う機器)
24	12月25日	共通	—	雑固体廃棄物処理設備の点検において、冷却水ポンプの試運転を行ったところ、電動機から異音が発生していることを確認した。 当該電動機を点検する。 (雑固体廃棄物処理設備:配管廃材等の不燃性の放射性廃棄物を熔融、固化処理する設備)
25	12月26日	共通	—	所内ボイラー(3号)の計器点検において、亜硫酸ガス濃度計と酸素濃度計の指示が高いことを確認した。 当該計器を校正する。
26	12月26日	3号機	建設中	運転中の3号機所内ボイラーにおいて、着火工程の都度に火炎検出器の異常を知らせる警報が発報し、すぐに復帰することを確認した。 当該検出器を点検する。
27	12月26日	共通	—	雑固体廃棄物焼却設備の雑固体袋詰装置の点検において、部品の一部が損傷していることを確認した。 当該部品を取替える。 (雑固体袋詰装置:仕分した可燃物を袋詰めする装置)
28	12月26日	共通	—	3号機タービン補機冷却水設備熱交換器の点検において、伝熱板を運搬台車に積み込んだところ、伝熱板が傾き損傷したことを確認した。 当該伝熱板を取替える。 (タービン補機冷却水設備熱交換器:主タービン関係のポンプ電動機等の機器へ供給している冷却水を冷やす熱交換器)
29	12月27日	共通	—	工事仕様書において、工期変更による改訂時に担当主任技術者の確認を受けていないことを確認した。 当該仕様書に担当主任技術者の確認を受ける。